

北海道通信

昭和26年11月19日第3種郵便物認可
 日刊 祝祭日、日曜日、土曜日 休刊 **日刊建設版**

平成21年 第15657号
 1月15日(木曜日)
 発行所 札幌市中央区北5条西6丁目
 株式会社 北海道通信社
 電話(代) 222-3521 FAX 222-3532
 発行人 松木慶喜
 支社 東京3581・3655 旭川03267 函館07781
 釧路05241 帯広07872 岩見沢05044
 支局 室蘭01735 網走03719 北見026188
 小樽020515 稚内097111 留萌02716
 浦河02200 根室08028 江差0957
 倶知安05013 (購読料1ヵ月31,500円)

各企業の社会貢献

地蔵尊の雪も丁寧

宮坂建設工業が除排雪作業

安全意識高め通行して



路・帯広尾道建設を施工した際、道道帯広空港線を通勤路などとして利用。冬期間、同路線と市道の交差点に位置する新西国三十三番観世音菩薩が、積雪によって見えな

【帯広発】宮坂建設工業

(株) (帯広、宮坂寿文社長)

は十四日、帯広市大正町に

ある新西国三十三番観世音

菩薩の周辺で除排雪作業を

行った。地域貢献活動の一

環として、十六年から毎年

継続して実施。地蔵尊に積

もった雪を丁寧に払い、

周辺の積雪を除いた写真

真上。同社は十六年に高規格道

くなっていることに加え、交差点の見通しが悪い状況を確認した。地元の観世音菩薩保存奉賛会に相談し、ボランティアで周辺の除排雪を毎年実施してきた。五年目となった今回は、職員七人が参加。午前八時過ぎから約二時間半かけて、タイヤシヨベル一台、十トンプ三台で周辺の積雪を除き、職員らの手作業

で地蔵尊に積もった雪を丁寧に振り払った。

同社では「除排雪で見通しがよくなることに加え、通行する人たちがお地蔵さんを見ることで、安全意識を高めてもらえれば」と話し、「降雪量によっては、二回目を行うかもしれない。今後も継続して行っていきたい」とコメントしている。